

# 大地震発生!! 「トイレパック」備蓄できていますか?

大きな地震が発生すると、断水や給排水管の損傷など、さまざまな理由でトイレが使えなくなる危険性があります。トイレに行くことは我慢できません。災害時のトイレ対策も忘れずにおきましょう。

**トイレパックを備蓄しておけば安心!** (※本紙3ページもご覧ください)

**大地震発生!!**

**トイレの水が流せません**

給排水管 損傷

**トイレパックとは?**  
凝固剤と処理袋のセット。便座の上から袋を被せ、凝固剤によって水分を固めることで、排泄物を衛生的に捨てることができます。

使用後は燃やすゴミへ

**どれくらい備蓄した方がいいの?**

**1人**  
1日5回×最低3日分=最低**15個**

**ここも要チェックポイント!**

- ✓ 家族の人数分あるか
- ✓ トイレトペーパーの備蓄はあるか

備蓄は食べ物ではありません

とつかの防災キャラクター

トイレパックはどこで購入できるの?  
ホームセンターの防災用品売り場やアウトドア用品売り場などで販売されているよ。そのほか、百円ショップでも販売されていることもあるから、詳しくは各店舗に問い合わせしてみね。

問 区役所庶務係 (☎866-8307 fax 881-0241)

## とつかのちから人 地域づくりの身近な応援団

### 生活支援コーディネーターの巻

後期高齢者の増加とともに、生活上のさまざまな悩み・困りごとが増えてきています。“日常生活を支える地域づくり”をお手伝いする「生活支援コーディネーター」を紹介します。生活支援コーディネーターは、区内11か所の地域ケアプラザ・区社会福祉協議会にいます。

**車いすの人のお悩み**

困った…  
買い物を手伝ってほしい

**みんなで情報共有・話し合い**

力になりたいけど車いすの介助が不安…

**ボランティアの講座を開催**

車椅子の介助

**「人と人」「人と地域」をつなぐ**

生活支援コーディネーターについて、リーフレットに分かりやすくまとめています! 地域ケアプラザで配布中!

高齢者の社会参加のお手伝いや、支えあいを通じた見守りが広がるよう応援しています

地域の皆さんが「お互いさま」の関係を築き、いきいきと暮らしつづける仕組みを一緒に考えます!

市は、高齢者がお住まいの地域で、自分らしく暮らし続けられるように、地域全体で助けあい・支えあいが行われる地域づくり(地域包括ケアシステムの構築)を進めています。

問 区役所事業企画担当 (☎866-8424 fax 865-3963)

## わたしの輝く場所 ~区内障害福祉事業所の活動を紹介します~

### 横浜YMCAワークサポートセンター アンジュ

**活動内容**

- 主にパンの製造と販売をしています。包装作業や仕分け作業はチームで取り組みます。
- 地域施設の消毒作業や軽作業も行っています。
- 年4回ほどの余暇活動もあります。行き先や内容をみんなで話し合い、決めています。

**大切にしていること**

- 一人ひとりの個性を大切なものとして考え、得意を生かせる活動を行っています。
- 社会人としてのスキルを身につけつつ、仲間と楽しく過ごせる時間を大切にしています。

**地域の皆さんへのメッセージ**

- 毎日食べられる、体にやさしいパンです。ふわふわの食感をお楽しみください。
- お客様とのコミュニケーションを楽しみにお待ちしております。ぜひお立ち寄りください。



**横浜 YMCA ワークサポートセンター アンジュ**  
(就労継続支援 B 型事業所)

曲 上倉田町 1673-1  
☎ fax 867-0090



**区役所ふれあいプラザでも販売中です**

🕒 毎週火曜 11時45分~13時30分

📍 区役所3階 総合案内横



▲詳細はこちら

## みんなで入ろう! 自治会町内会

### ~身近なところで地域の活動~

行事に参加するうちに近所に知り合いができて安心

地域のイベントに子どもと一緒に参加して楽しんでいます

一緒に自治会町内会に入ろう!

自治会・町内会

問 区役所地域活動係 (☎866-8412 fax 864-1933)